

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	資料7
提出年月日	令和5年3月8日

泊発電所3号炉 今回提出の審査資料に対する記載適正化予定リスト
 有効性評価 2次冷却系からの除熱機能喪失／全交流動力電源喪失／原子炉補機冷却機能喪失／原子炉停止機能喪失

No.	条文	まとめ資料 ページ番号	比較表 ページ番号	適正化予定内容
1	2次冷却系からの 除熱機能喪失	7.1.1-2	2	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) 高圧注入系による高圧再循環 (新) <u>高圧注入ポンプ</u> による高圧再循環
2	2次冷却系からの 除熱機能喪失	7.1.1-20	19	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) <u>合計33名</u> (新) 33名
3	全交流動力電源 喪失	7.1.2-3	6	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) 災害対策要員が <u>6名</u> (新) <u>災害対策要員が7名</u>
4	全交流動力電源 喪失	7.1.2-5	7	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) 切り <u>離</u> し (新) 切離し
5	全交流動力電源 喪失	7.1.2-44	61	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) B-充てんポンプ(<u>自己冷却</u>) (新) B-充てんポンプ
6	全交流動力電源 喪失	7.1.2-45	62	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) A-高圧注入ポンプ(<u>海水冷却</u>) (新) A-高圧注入ポンプ
7	全交流動力電源 喪失	添7.1.2.10-21	添7.1.2.10-20	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) 漏えい量を <u>計測</u> する。 (新) 漏えい量を計測する。
8	全交流動力電源 喪失	添7.1.2.10-21	-	試験装置外観写真が表示されていないことから修正する
9	全交流動力電源 喪失	添7.1.2.10-22	添7.1.2.10-21	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) エチレンプロ <u>レ</u> ンゴム / SBO時耐力力向上 (新) エチレンプロ <u>ビ</u> レ ン ゴム / SBO時耐力力向上

No.	条文	まとめ資料 ページ番号	比較表 ページ番号	適正化予定内容
10	全交流動力電源 喪失	添付資料7.1.2.12 添付資料7.1.2.17	添付資料7.1.2.12 添付資料7.1.2.17	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) 最小保有水量／最大保有水量 (新) 最低保有水量／最高保有水量
10	全交流動力電源 喪失	添7.1.2.24-2	添7.1.2.24-2	表中の「評価」の室温及び許容温度の数字が逆転していることから修正する。
11	原子炉補機冷却 機能喪失	7.1.3-3	3	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) 災害対策要員が5名 (新) <u>災害対策要員が7名</u>
12	原子炉補機冷却 機能喪失	7.1.3-15	16	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) B - 充てんポンプ <u>(自己冷却)</u> (新) B - 充てんポンプ
13	原子炉補機冷却 機能喪失	7.1.3-16	17	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) A - 高圧注入ポンプ <u>(海水冷却)</u> (新) A - 高圧注入ポンプ
14	原子炉停止機能 喪失	-	61,63	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) 負の反応度効果がウラン・プルトニウム混合酸化物燃料より小さく、事象終息の観点で厳しいウラン燃料を想定し設定する。 (新) 負の反応度帰還効果がウラン・プルトニウム混合酸化物燃料より小さく、事象終息の観点で厳しいウラン燃料装荷した炉心を想定し設定する。
15	原子炉停止機能 喪失	-	62	以下の記載を修正する。(下線部参照) (旧) <u>圧力評価の観点で評価項目となるパラメータに対して余裕が小さくなるように</u> 、主給水流量の喪失を想定。 (新) <u>より多くのATWS緩和設備の機能を期待する必要がある</u> 、原子炉冷却材圧力バウンダリの健全性確保の観点で厳しくなる、 <u>主給水流量の喪失を想定</u> 。